

第46回 全日本聾教育研究大会  
(高知大会)

開 催 要 項

全 日 本 聾 教 育 研 究 会  
四国地区聾教育研究会・中国地区ろう教育研究会  
全日本聾教育研究大会（高知大会）実行委員会

平成24年10月17日（水）～10月19日（金）

## 第46回全日本聾教育研究大会(高知大会) 開催要項

1 大会名称 第46回全日本聾教育研究大会(高知大会)

2 大会主題 「子どもたちの生きる力を育むために」  
～聴覚障害教育のあり方を見つめなおして～

### 【設定理由】

特別支援教育という新しい理念のもと、平成19年度より特別支援教育に移行してから初めての学習指導要領等の改訂が行われ、昨年度から小学部が、本年度からは中学部が完全実施となった。また、平成25年度からは、高等部学習指導要領も学年進行で実施される。その中では「生きる力を育む」ことが引き続き大きな柱として、より具体的に示されている。

聴覚障害教育において「生きる力」を育むためには、学力はもとより、人としてのあり方、生き方そのものを身につけさせることが必要である。幼児児童生徒が自ら学び自ら考える教育の推進を基軸として、論理的な思考力や判断力、表現力など、社会自立に必要な能力や態度の伸長を図る教育活動を積極的に展開し、子どもたちが自らの個性を存分に発揮できるような教育を行うことが大切である。

さらに、今回の学習指導要領の特徴の一つとして、全教育活動における「言語力の育成」と「言語活動の充実」が挙げられている。これは、聴覚障害教育では、従前より継続して追求されてきた基本的な課題でもある。私たちには、子どもたち一人一人の多様なニーズに応えるための聴覚障害に対する理解や、コミュニケーションの力、教育実践力の向上などが求められているのである。

本大会では、このような教育界全体の動向も踏まえ、今一度基本に立ち返り、永年に渡り私たちが目指してきた「子どもたちの生きる力を育む」ことをあらためて念頭におき、地域に根ざし、子どもたちが力を最大限に発揮できる、聾学校のあるべき姿を求めて、本大会主題を設定した。

3 会 期 平成24年(2012年)10月17日(水)～19日(金) 3日間

4 会 場 高知県立高知ろう学校 〒780-0972 高知県高知市中万々78番地  
TEL 088-823-1640 FAX 088-823-1752  
高知県立県民文化ホール 〒780-0870 高知県高知市本町4丁目3-30  
TEL 088-824-5321 FAX 088-875-2003  
公立学校共済組合高知宿泊所高知会館 〒780-0870 高知県高知市本町5-6-42  
TEL 088-823-7123 FAX 088-823-7127  
高知共済会館 〒780-0870 高知県高知市本町5丁目3-20  
TEL 088-823-3211 FAX 088-823-3102

5 主 催 全日本聾教育研究会 四国地区聾教育研究会 中国地区ろう教育研究会

6 主 管 校 高知県立高知ろう学校

7 協 力 校 徳島県立聾学校 香川県立聾学校 愛媛県立松山聾学校  
愛媛県立宇和特別支援学校(聴覚障害部門)  
鳥取県立鳥取聾学校 鳥取県立鳥取聾学校ひまわり分校

島根県立松江ろう学校 島根県立浜田ろう学校 岡山県立岡山聾学校  
 広島県立広島南特別支援学校 広島県立広島南特別支援学校呉分校  
 広島県立尾道特別支援学校 山口県立山口南総合支援学校

- 8 後 援 (予定) 文部科学省 高知県教育委員会 高知市教育委員会 全国聾学校長会  
 全国特別支援学校校長会 全国聾学校教頭会 四国地区聾学校長会  
 中国地区聾学校長会 中国・四国地区ろう学校教頭会  
 高知県特別支援学校長会 全国聾学校 PTA 連合会  
 四国地区聾学校 PTA 連絡協議会 中国地区ろう学校 PTA 連絡協議会  
 全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会  
 公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会 財団法人全国心身障害児福祉財団  
 小川再治研究協賛会

## 9 大会日程

| 月 日                | 時 間                                       | 内 容                                                                  | 会 場            |
|--------------------|-------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------|
| 10月16日(火)<br>大会前日  | 13:00～14:30<br>14:45～15:45<br>16:00～16:30 | 全日本聾教育研究会全理事会<br>大会運営委員会<br>授業分科会打ち合わせ会<br>*参加者<br>助言者・司会者・記録者・運営責任者 | 高知会館           |
| 10月17日(水)<br>大会1日目 | 8:30～                                     | 受付<br>公開授業・寄宿舍一般公開                                                   | 高知県立<br>高知ろう学校 |
|                    | 9:20～10:00                                | ・幼稚部                                                                 |                |
|                    | 9:15～10:00                                | ・小学部                                                                 |                |
|                    | 9:10～10:00                                | ・中学部・高等部・専攻科                                                         |                |
|                    | 10:20～11:00                               | 指定授業<br>・幼稚部                                                         |                |
|                    | 10:20～11:05                               | ・小学部                                                                 |                |
|                    | 10:15～11:05                               | ・中学部・高等部                                                             |                |
|                    | 11:15～12:50                               | 昼食・移動                                                                | タクシー移動         |
|                    | 13:00～13:30                               | 開会式                                                                  | 高知県立           |
|                    | 14:00～16:30                               | 授業研究分科会                                                              | 県民文化ホール        |
|                    | 17:00～17:30                               | 研究協議分科会打ち合わせ会<br>*参加者<br>助言者・司会者・記録者・運営責任者                           | 高知会館           |
| 10月18日(木)<br>大会2日目 | 9:00～                                     | 受付                                                                   | 高知県立           |
|                    | 9:30～12:00                                | 研究協議分科会                                                              | 県民文化ホール        |
|                    | 12:00～13:00                               | 昼食                                                                   | 高知会館           |
|                    | 13:00～16:30                               | 研究協議分科会                                                              | 共済会館           |
| 10月19日(金)<br>大会3日目 | 9:00～                                     | 受付                                                                   | 高知県立           |
|                    | 9:30～11:00                                | 記念講演                                                                 | 県民文化ホール        |
|                    | 11:00～11:30                               | 閉会式                                                                  |                |

## 10 記念講演

【演題】 「聴覚障害とことば」

【講師】 筑波大学人間総合科学研究科 教授 四日市 章 氏

## 11 設定分科会

### (1) 授業研究分科会

| 分科会名 | 研究テーマ                           | 助言者                                       |
|------|---------------------------------|-------------------------------------------|
| 幼稚部  | 豊かなコミュニケーションをはぐくむために            | 信州大学<br>全学教育機構 教職教育部<br>准教授 庄司 和史 氏       |
| 小学部  | 個を活かし、学ぶ力を育てる<br>授業とは           | 筑波大学附属聴覚特別支援学校<br>小学部主事 江口 朋子 氏           |
| 中学部  | 認め合い、高めあい、主体的に<br>学び合うための授業とは   | 筑波技術大学<br>障害者高等教育研究支援センター<br>准教授 長南 浩人 氏  |
| 高等部  | 自ら学びとり、自ら考え、<br>判断できる授業とは       | 国立特別支援教育総合研究所<br>教育研修・事業部総括研究員<br>原田 公人 氏 |
| 寄宿舍  | 目的をもった生活を通して<br>社会で自立する力を育てるために | 前高知県立高知ろう学校長<br>長戸 英明 氏                   |

### (2) 研究協議分科会

| 分科会名             | 分科会協議主題                                                    | 助言者                                  |                                 |
|------------------|------------------------------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
|                  | 主題設定の理由                                                    | 司会担当校                                | 記録担当校                           |
|                  |                                                            | 運営担当校                                |                                 |
| 早期教育Ⅰ<br>(教育相談)  | かよいあう体験を通して乳幼児の心豊かな発達を促すための早期教育について考える。                    | 信州大学<br>全学校教育機構 教職教育部<br>准教授 庄司 和史 氏 |                                 |
|                  | あらゆる感覚を活用した多様なコミュニケーションを大切に、望ましい親子関係を育てるための支援の在り方について研究する。 | 鳥取県立鳥取聾学校<br>徳島県立聾学校                 | 香川県立聾学校<br>高知県立高知ろう学校           |
|                  |                                                            | 高知県立高知ろう学校                           |                                 |
| 早期教育Ⅱ<br>(幼稚部教育) | 豊かなコミュニケーションの力を身につけ、ことばを育む幼児教育について考える。                     | 目白大学 教授 齋藤 佐和 氏                      |                                 |
|                  | かよいあい、育ち合う環境を大切にしながら、生きたことばを身につけるための指導の在り方について研究する。        | 鳥取県立<br>鳥取聾学校ひまわり分校<br>香川県立聾学校       | 広島県立<br>広島南特別支援学校<br>高知県立高知ろう学校 |
|                  |                                                            | 高知県立高知ろう学校                           |                                 |

|                              |                                                                                                 |                                                  |                                            |
|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 寄宿舎教育                        | 一人一人の個性に合わせた社会自立や社会参加の力を培い、よりよく生きるための寄宿舎教育について考える。                                              | 愛知教育大学 教育学部<br>教授 小田 侯朗 氏                        |                                            |
|                              | 集団生活の中で、個性を活かし、自主性を育て、豊かな人間性を培うための寄宿舎教育の在り方について研究する。                                            | 広島県立<br>広島南特別支援学校<br>愛媛県立松山聾学校                   | 徳島県立聾学校<br>高知県立高知ろう学校                      |
|                              |                                                                                                 | 高知県立高知ろう学校                                       |                                            |
| 自立活動Ⅰ<br>(聴能・補償工<br>学・発音・発語) | 保有する諸感覚を最大限に活かすために必要な機器の活用を通して、生きる力につながる自立活動を考える。                                               | 愛媛大学 教育学部<br>教授 高橋 信雄 氏                          |                                            |
|                              | 主体的な聴覚学習を行うための指導方法や機器の活用について研究する。また、日本語を効果的に身につけるための基礎となる発音・発語の指導の在り方について研究する。                  | 岡山県立岡山聾学校<br>徳島県立聾学校                             | 鳥取県立鳥取聾学校<br>高知県立高知ろう学校                    |
|                              |                                                                                                 | 高知県立高知ろう学校                                       |                                            |
| 自立活動Ⅱ<br>(言語・コミュニケーション)      | これからの聾学校におけるコミュニケーションと生きる力につなげる日本語の指導について考える。                                                   | 上越教育大学<br>教授 我妻 敏博 氏                             |                                            |
|                              | 思考するために必要な言語を育て、話しことばや手話、各種の文字や記号等のコミュニケーション手段を適切に選択活用し、円滑なコミュニケーションを行うための指導の在り方について研究する。       | 島根県立浜田ろう学校<br>徳島県立聾学校                            | 愛媛県立<br>宇和特別支援学校<br>(聴覚障害部門)<br>高知県立高知ろう学校 |
|                              |                                                                                                 | 高知県立高知ろう学校                                       |                                            |
| 教科指導                         | 意欲的に学び、考え、表現する力を育てる教科指導について考える。                                                                 | 筑波技術大学<br>障害者高等教育研究支援センター<br>准教授 長南 浩人 氏         |                                            |
|                              | 聴覚に障害のある児童生徒にとって思考を深める授業づくり(教科的な側面・言語的な側面)のための、具体的な指導方法や指導と評価の一体化について研究する。                      | 広島県立広島南<br>特別支援学校呉分校<br>愛媛県立松山聾学校                | 島根県立松江ろう学校<br>高知県立高知ろう学校                   |
|                              |                                                                                                 | 高知県立高知ろう学校                                       |                                            |
| 地域支援・<br>センター的機能             | 地域に学ぶ子どもたちのコミュニティーの場としての聾学校と地域の専門機関としての開かれた聾学校の役割について考える。                                       | 東京学芸大学<br>准教授 澤 隆史 氏                             |                                            |
|                              | 地域に学ぶ難聴特別支援学級在籍の児童生徒が、自分の将来像をえがくことができる集いの場としての聾学校の存在意義について探る。また、センター的な機能を果たすための聾学校の在り方について研究する。 | 広島県立<br>尾道特別支援学校<br>愛媛県立<br>宇和特別支援学校<br>(聴覚障害部門) | 愛媛県立松山聾学校<br>高知県立高知ろう学校                    |
|                              |                                                                                                 | 高知県立高知ろう学校                                       |                                            |

|              |                                                                                                     |                                               |                         |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-------------------------|
| 進路・キャリア・生涯教育 | 積極的な社会自立や社会参加につながる進路指導・職業教育について考える。                                                                 | 国立特別支援教育総合研究所<br>教育研修・事業部総括研究員<br>原田 公人 氏     |                         |
|              | 社会の変化に対応できる自立した社会人を目指し、学校を卒業するまでの聾学校における適切な進路指導の在り方について研究する。                                        | 島根県立松江ろう学校<br>香川県立聾学校                         | 岡山県立岡山聾学校<br>高知県立高知ろう学校 |
|              |                                                                                                     | 高知県立高知ろう学校                                    |                         |
| 総合的諸問題       | 聴覚障害教育に関わる諸問題について考える。                                                                               | 筑波大学附属学校教育局 教授<br>筑波大学附属久里浜特別支援学校長<br>宍戸 和成 氏 |                         |
|              | 聴覚障害教育に関する諸課題を明らかにし、一人一人の子どもたちの生きる力を育てるための具体的な指導について研究する。<br><br>また、障害観の変化に対応した自己肯定感を高める教育について研究する。 | 山口県立<br>山口南総合支援学校<br>香川県立聾学校                  | 愛媛県立松山聾学校<br>高知県立高知ろう学校 |
|              |                                                                                                     | 高知県立高知ろう学校                                    |                         |

## 1 2 開会式次第

- (1) 開会の辞 全日本聾教育研究会副会長
- (2) 挨拶 全日本聾教育研究会会長  
高知大会実行委員長（四国地区聾教育研究会会長）
- (3) 祝辞（予定） 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官  
高知県教育委員会教育長  
全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会会長
- (4) 来賓紹介 中国地区ろう教育研究会会長
- (5) 閉会の辞 全日本聾教育研究会副会長
- (6) 諸連絡 大会事務局

## 1 3 閉会式次第

- (1) 開会の辞 全日本聾教育研究会副会長
- (2) 挨拶 全日本聾教育研究会会長  
高知大会実行委員長（四国地区聾教育研究会会長）  
全日本聾教育研究会副会長（次期開催校校長）
- (3) 閉会の辞 全日本聾教育研究会副会長

1 4 大会参加費用 会員 4, 0 0 0 円 会員外 5, 5 0 0 円

1 5 研究集録費 1 部 4, 0 0 0 円（事後集録代及び送料を含む）

## 1 6 大会参加・研究集録・宿泊等の申し込み

### (1) 大会参加・研究集録の申し込み

#### ①申込期限

平成24年6月1日（金）締切

#### ②申込先

第46回全日本聾教育研究大会（高知大会）事務局（高知県立高知ろう学校内）

#### ③参加申込書

「第46回全日本聾教育研究大会（高知大会）参加申込書」様式に必要な事項をご記入の上、高知大会事務局あてに電子メール（P. 9の項目23, 24参照）に添付してお申し込みください。なお、その際は、添付ファイル名を「〇〇学校（または大学・機関名）参加申込」にかえて返信をお願いします。

全日聾研大会高知大会ホームページ（P. 9の項目23, 24参照）より、「第46回全日本聾教育研究大会（高知大会）参加申込書」（Excel ファイル）をダウンロードできます。

#### ④参加者確認について

大会通信第3号（9月上旬発送予定）に「参加確認書」を同封いたしますので、ご確認ください。

#### ⑤変更・修正について

「参加確認書」の内容に変更・修正等があった場合は、「修正・変更申込書」に記入していただき提出していただきます。提出期限後は、参加費、集録代の返金は致しかねますので、予めご了承ください。「修正・変更申込書」の提出期限は、大会通信第3号で改めてお知らせいたします。

### (2) 領収書・請求書等の発行について

領収書は参加費、研究集録費とも人数分発行いたします。その場合は、氏名は無記入にしておりますので、各自でご記入ください。

#### ①上の領収書の内容では不都合がある場合や請求書が必要な場合

「領収書発行用紙」「請求書発行用紙」に必要な事項をご記入の上、「参加申込書」と一緒に、大会事務局あてに電子メール（P. 9の項目23, 24参照）に添付して提出してください。なお、その際は、添付ファイル名を「〇〇学校（または大学・機関名）領収書（請求書）」にかえて返信をお願いします。

#### ②その他の必要な書類がある場合

高知大会事務局まで様式等をお知らせください。

全日聾研大会高知大会ホームページ（P. 9の項目23, 24参照）より、「第46回全日本聾教育研究大会（高知大会）領収書等の発行用紙」（Excel ファイル）をダウンロードできます。

（シートに「領収書・請求書について」「領収書発行用紙」「請求書発行用紙」があります。）

### (3) 宿泊・昼食・タクシーの申し込み

#### ①申込期限

平成24年6月1日（金）

#### ②申込先

（株）JTB 中国四国 高知支店

#### ③移動方法について

大会1日目、学校から開会式・分科会会場まではタクシーを手配しております。ただし、4人相乗りになることを予めご了承ください。所要時間は、約10分程度です。

また、ホテル、高知駅、空港から学校までの移動については公共交通機関をご利用ください。

バス、JR等の時刻表と乗り場については、今現在のものをお知らせしております。大会通信第3号で詳しくお知らせいたします。

\*学校は、参加者の駐車場を準備しておりません。また、周辺にも駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

④昼食について

大会1日目、2日目のお弁当について、申込分を手配いたします。

⑤確認について

6月29日（金）までに、旅行者（JTB 中国四国 高知支店）より「予約確認書」と「請求書」が送付されますので、ご確認ください。

⑥申込用紙

同封の「宿泊・昼食・タクシー申込書」に必要事項をご記入の上、旅行者（JTB 中国四国 高知支店）にFAX、メールまたは郵送でお申し込みください。

全日聾研大会高知大会ホームページ（P. 9の項目23, 24参照）より、「宿泊プラン・弁当手配のご案内」と「宿泊・弁当・タクシー申込書」（Excel ファイル）をダウンロードできます。詳細につきましては「宿泊プラン・弁当手配のご案内」をご参照ください。

\*10月17日（水）より日本スポーツマスターズ2012高知大会が開催され、宿泊に関しては混雑も予想されます。（主な試合期日は19日から）

17 研究発表の申し込み・研究発表原稿の提出

（1）研究発表の申し込み

①申込期限

平成24年6月8日（金）

②申込先

高知大会研究集録係（高知県立高知ろう学校）

③申込について

研究発表を希望される方は、「第46回全日本聾教育研究大会（高知大会）研究発表申込用紙」に必要事項をご記入の上、高知大会事務局宛にお申し込みください。

申込は原則として電子メールに添付してご送付ください。なお、添付ファイルの容量制限（10MB）がありますので、ご注意ください。

詳細は、別紙「研究集録掲載用 原稿執筆要項」をご参照ください。

全日聾研大会高知大会ホームページ（P. 9の項目23, 24参照）より、「第46回全日本聾教育研究大会（高知大会）研究発表申込用紙」（Word 様式、一太郎様式）をダウンロードできます。

（2）研究発表原稿の提出

①提出期限

平成24年7月6日（金）

②提出先

高知大会研究集録係（高知県立高知ろう学校）

③原稿について

「写真入り原稿」と「写真なし原稿」では、送付方法が異なります。詳しくは「研究集録掲載用原稿執筆要項」様式例をご確認の上、ご送付ください。原稿執筆要項に合わない原稿は、返信して修正をお願いすることがありますので、ご了承ください。

全日聾研大会高知大会ホームページ（P. 9の項目23, 24参照）より、「研究発表原稿様式（作成例）」（Word 様式、一太郎様式）をダウンロードできます。



## 1 8 諸費用の納入

### (1) 大会参加費・研究集録費の納入

#### ①振込期限

平成24年7月27日(金)

#### ②振込先

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 銀行名  | 高知銀行 万々支店(ママ支店)                    |
| 口座番号 | 普通 3011328                         |
| 口座名義 | 全日本聾教育研究大会高知大会実行委員会<br>実行委員長 吉村 洋二 |

\*振込手数料は、振込者側のご負担をお願いします。

\*参加費・研究集録費を振り込む際は、振込者側の学校(機関)名がわかるような記載で、お振り込みください。

### (2) 宿泊費、弁当代、タクシー代の納入

#### ①振込期限

平成24年7月27日(金)

#### ②振込先

|      |                 |
|------|-----------------|
| 銀行名  | 三菱東京UFJ銀行 千代田支店 |
| 口座番号 | 普通 5452574      |
| 口座名  | (株)JTB中国四国 高知支店 |

\*振込手数料は、振込者側のご負担をお願いします。

\*諸費用を振り込む際は、振込者側の学校(機関)名がわかるような記載で、お振り込みください。

\*詳細は、「宿泊プラン・弁当手配のご案内」をご覧ください。

## 1 9 販売・展示

- ・展示や販売を希望される業者、団体等は、高知大会事務局までご連絡ください。
- ・ただし、展示スペースの関係でご希望に添えない場合もありますので、ご承知ください。
- ・申込期限：平成24年6月29日(金)

## 2 0 大会通信第3号について

### (1) 発送

9月上旬発送予定

### (2) 内容

「参加確認書」「修正・変更申込書」「開催要項」「参加者数」「公開・指定授業一覧」  
「研究協議分科会発表一覧」「交通機関の案内等」

## 2 1 大会ホームページ

全日聾研大会高知大会ホームページ(P.9の項目23, 24参照)より、いろいろな提出書類について、要項や様式をダウンロードできるようになっています。電子データとして、メールに添付する場合は、必ずこの様式を使用して送付してください。

## 2.2 メール送信について

- ・申込、研究発表原稿等を電子メールに添付して送信される際には提出書類が添付されているかご確認の上、送信をお願いします。
- ・研究発表原稿等を電子メールに添付して送信する場合は、原則として圧縮やパスワードをかけずに送信していただきますようお願いいたします。ただし、やむを得ずパスワードをかけてファイルを添付される場合は、必ずパスワードをお知らせください。
- ・高知大会事務局のメール受信には、添付ファイルの容量制限（10MB）があります。写真データなどはリサイズしてファイル容量を小さくして送信をお願いします。

## 2.3 締切日、振込期限、送付先一覧

|               | 申込・送付<br>締切日     | 振込期限              | 申込・送付先                                                                       |
|---------------|------------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 大会参加申込        | 平成24年<br>6月1日（金） | 平成24年<br>7月27日（金） | 高知県立高知ろう学校<br>全日聾研大会（高知大会）事務局<br>E-mail<br>zennitiroken-kochi@kochinet.ed.jp |
| 研究集録申込        |                  |                   |                                                                              |
| 研究発表申込        | 平成24年<br>6月8日（金） |                   | 高知県立高知ろう学校<br>全日聾研大会（高知大会）事務局<br>E-mail<br>zennitiroken-kochi@kochinet.ed.jp |
| 研究発表原稿<br>締切  | 平成24年<br>7月6日（金） |                   |                                                                              |
| 宿泊の申込         | 平成24年<br>6月1日（金） | 平成24年<br>7月27日（金） | （株）JTB 中国四国 高知支店<br>E-mail<br>kochi_tehai@cs.jtb.jp                          |
| 昼食（お弁当）<br>申込 |                  |                   |                                                                              |
| タクシー申込        |                  |                   |                                                                              |

## 2.4 大会事務局及び連絡先

第46回全日本聾教育研究大会（高知大会）事務局  
 〒780-0972 高知市中万々78（高知県立高知ろう学校内）  
 TEL 088-823-1641（事務局専用） FAX 088-823-1752  
 E-mail zennitiroken-kochi@kochinet.ed.jp（事務局専用アドレス）  
 大会ホームページ <http://www.kochinet.ed.jp/ro-s/zennichiroh/top.html>  
 大会実行委員長 校長 吉村 洋二  
 大会事務局長 教諭 山本 厚美